



日本癸祥の地「神都 高千穂」

神代川かわまちづくり計画書



く川と日本人の心の再生を目指してく

平成二十六年一月

宮崎県高千穂町
宮崎県西臼杵支庁



■高千穂町建設課

〒882-1192 宮崎県西臼杵郡高千穂町大字三田井13番地
TEL : 0982-73-1210 FAX : 0982-73-1226

■宮崎県西臼杵支庁土木課

〒882-1101 宮崎県西臼杵郡高千穂町大字三田井22
TEL : 0982-72-3191 FAX : 0982-72-6254

序 文

宮崎県高千穂町は、高天原神話と天孫降臨神話の舞台として、日本文化の根源に位置している。なかでも町の中心を流れる神代川がくしふるの峰の麓にさしかかるところに位置する天真名井は、水のなかった国土にニニギノミコが天から「水の種」をもたらしたことで湧いた泉であるとの伝承が残る。

「神代川かわまちづくり」は、河川改修で変貌してしまった古代からの環境と景観の再生を「水循環の復活」をキーワードに、神々の神話で彩られた高千穂町のまちづくりと一体になって進めようという事業である。

「神代川（じんだいがわ）」は、「神代（くましよ）」の名も示すように、日本発祥の地として、事業地の周辺に「天真名井」、「くしふる峯」「四皇子塚」など、『古事記』『日本書紀』に登場する多くの地を含む。この地域は、いわば日本の原風景であるが、昭和40年代の河川改修を機に、古代を彷彿とさせる環境・景観は失われ、また天真名井から湧いていた水も減少してしまい、人々の生活と神代川との緊密な関係は希薄になってしまった。天真名井の水は、現在は上流から補水されているという状況である。しかし、現在でも天真名井周辺は、くしふる神社や高千穂神社の神事などの重要な舞台となり、また、地域の人びとは河川の清掃などの活動を継続している。

記紀編さん 1300 年ということで、日本文化の根源に対する国民の関心は大きく高まっている。高千穂町は、「日本発祥の地『神都』」として、観光を含めた地域活性化事業に取り組んでおり、本事業では、宮崎県と高千穂町との緊密な連携のもと、地域の人びとが高千穂地域の環境と景観の再生を機に、川とともに生きることの喜びを取り戻し、またこの地域を訪れる人びとに日本文化の原風景の体験を共有できるように、川とまちを一体としたさまざまな取り組みを行う。

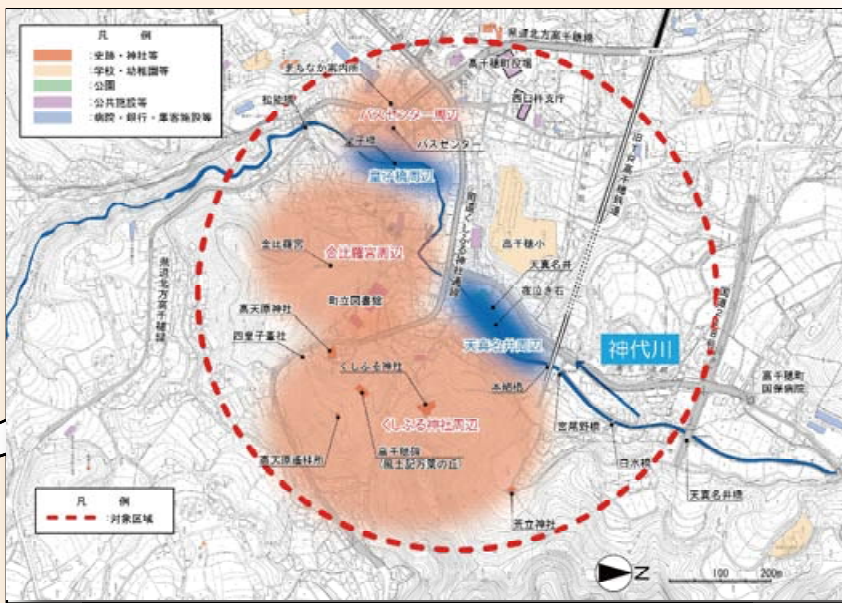
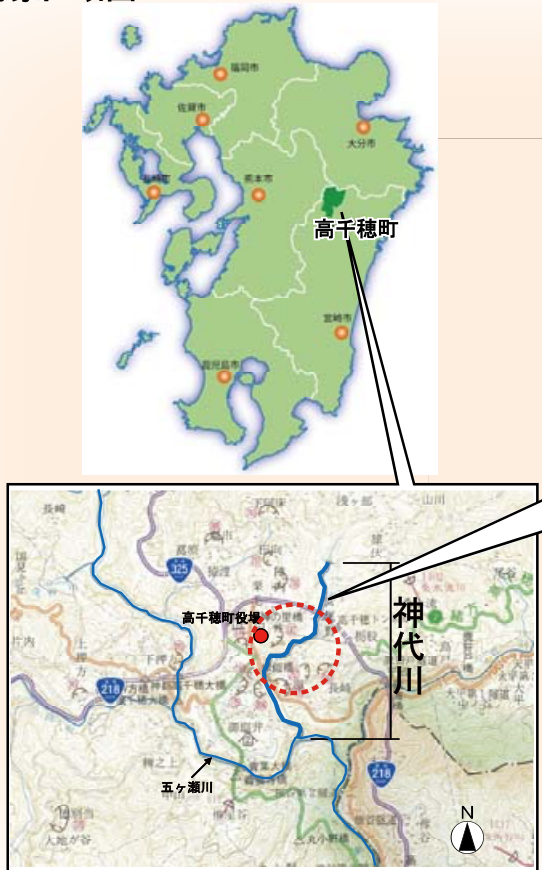
天真名井に覆いかぶさるようにそびえるケヤキの樹齢は 1300 年といわれるが、本事業は、『古事記』編さん 1300 年に当たる 2012 年から『日本書紀』編さん 1300 年に当たる 2020 年にかけて行われる歴史的事業でもある。

本事業の基本理念は、つぎの3点とし、「天真名井周辺・神々のゾーン」「皇子橋周辺・水辺いこいのゾーン」「神話・歴史・文化の周遊ゾーン」の整備として実現される。

1. 高千穂地域のもつ神話・歴史という文化的資源を生かしたかわまちづくり
2. 水循環の復活を実現するかわまちづくり
3. 地域の人びとの生活・文化と直結し、地域の賑わいを復活するためのかわまちづくり

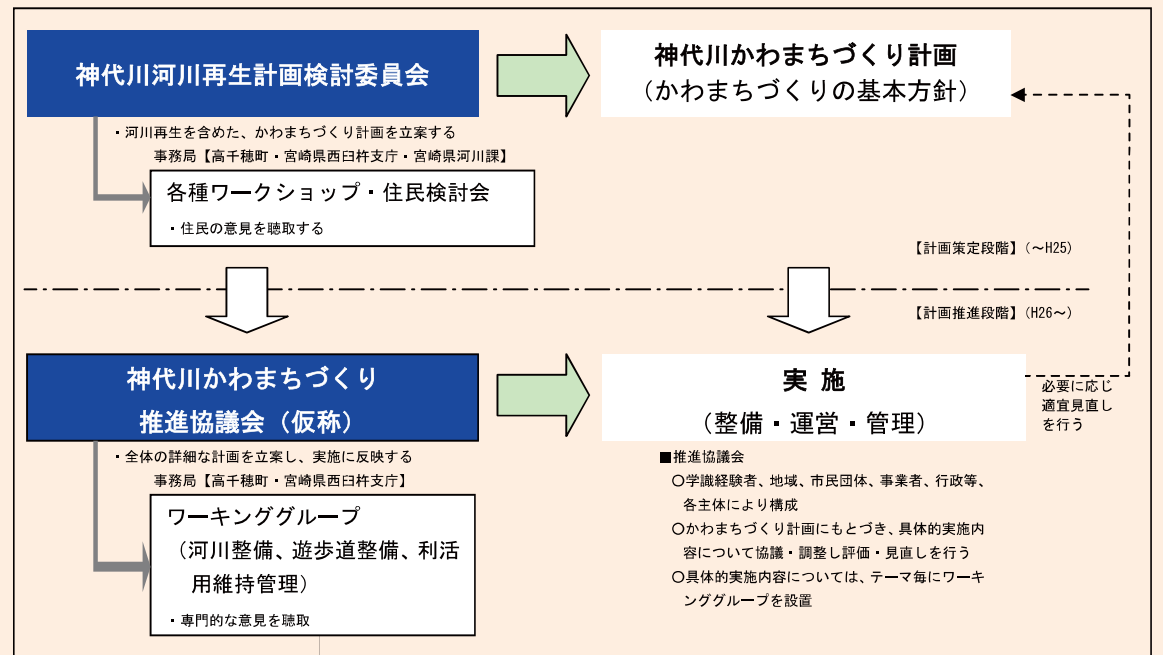
現在の日本は、20年に及び経済不況からの脱却と東日本大震災をはじめとする多くの自然災害から立ち上がろうとしている。その取り組みは、生きとし生けるものを優しく包み込む国土のもとに、安寧に満ちた人々の暮らしと活力に満ちた社会の再構築を目指す、日本再生の国づくりである。「神代川かわまちづくり」は、「日本の歴史・文化的環境・景観の再生を目指すかわまちづくりのさががけ」であり、21世紀の新しい「水の種」を国土に植える象徴的な事業である。

■対象区域図



●神代川かわまちづくりの推進体制●

「神代川かわまちづくり計画」を推進するため、行政、地域、専門家、NPO など、「かわづくり」「まちづくり」に関わる各主体が協働・調整し、また施策の評価と必要に応じて計画の見直しを行っていく場として「神代川かわまちづくり協議会（仮称）」を設置する。



●計画を策定した検討委員会●

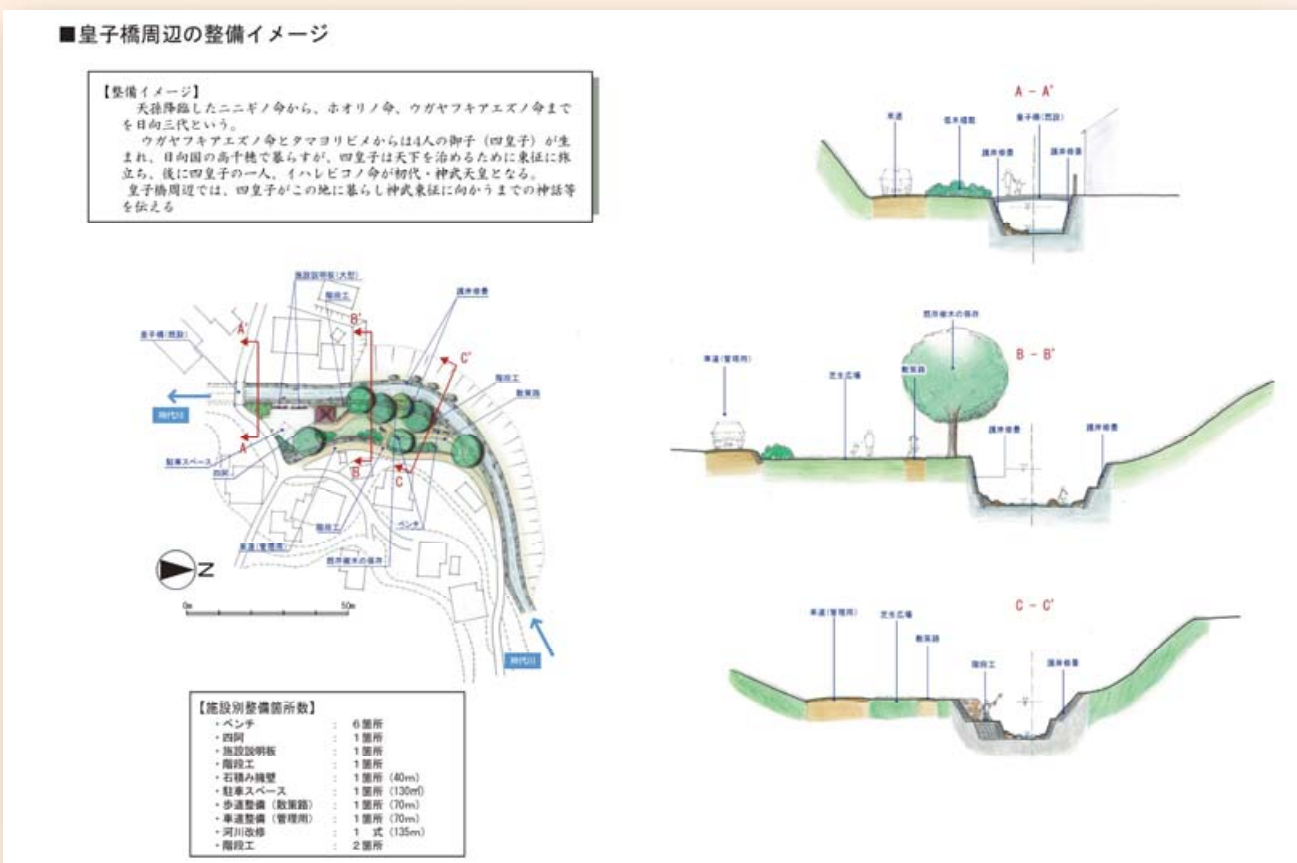
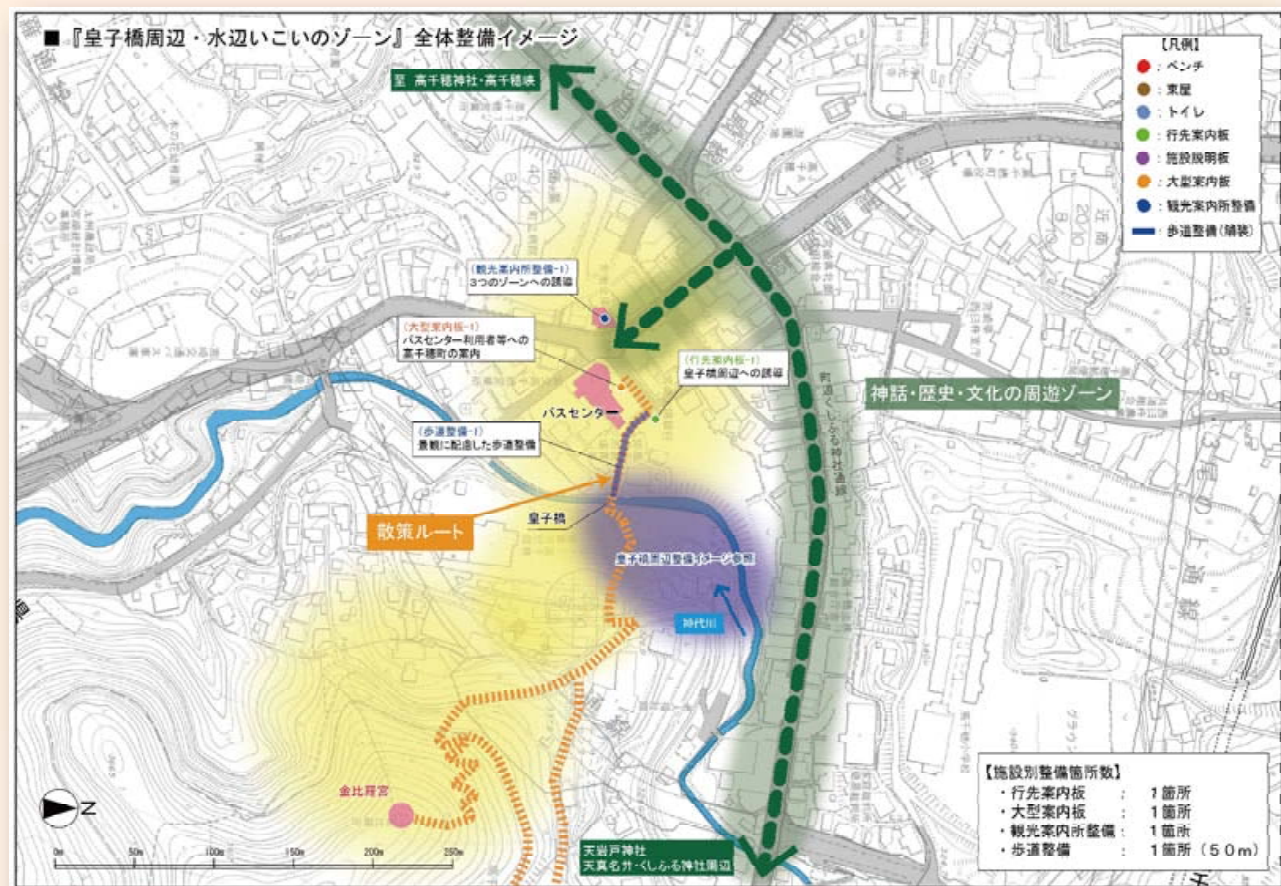
「神代川かわまちづくり計画」は「神代川河川再生計画検討委員会」により策定した。
検討委員会の構成メンバーは下記のとおりである。

区分	職名	氏名	備考
学識経験者等	宮崎大学名誉教授	杉尾 哲	委員長
	東京工業大学大学院 教授	桑子 敏雄	
	九州大学工学研究院 教授	島谷 幸宏	
	NP0法人「五ヶ瀬川流域ネットワ-ク」理事長	土井 裕子	
地域住民代表	本組公民館 館長	吉田 守男	
	町区公民館 館長	興梠 高良	
	本組公民館 副館長	甲斐 勝朗	
	本組公民館 女性部長	戸野口 末子	
	町区公民館 女性部長	喜田 鉦子	
関係行政機関	国土交通省 九州地方整備局 河川部 地域河川課長	山口 英彦	
	宮崎県県土整備部 河川課長	東 憲之介	
	宮崎県西臼杵支庁 土木技術担当次長	土屋 喜弘	
	高千穂町教育委員会 次長	佐藤 善次郎	
	高千穂町企画観光課 課長	石渕 敦司	
	高千穂町建設課 課長	内倉 文博	
事務局	宮崎県県土整備部河川課		
	宮崎県西臼杵支庁土木課		
	高千穂町建設課		

(平成 26 年 1 月現在)

■「2. 皇子橋周辺・水辺いこいのゾーン」及び「3. 神話・歴史・文化の周遊ゾーン」

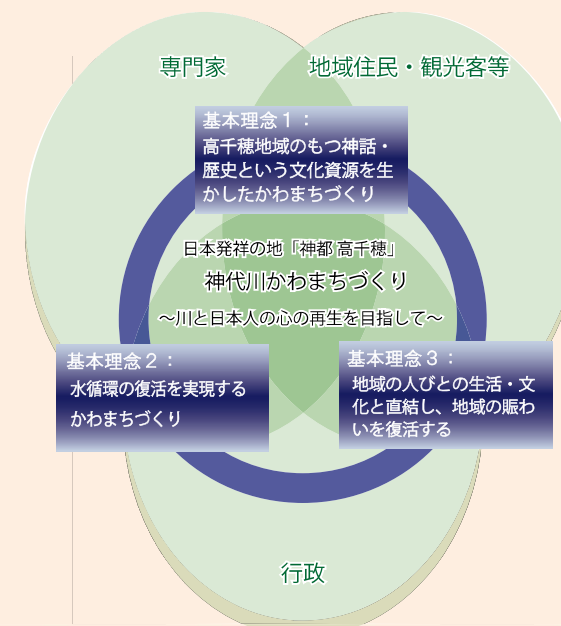
当ゾーンでは、皇子橋周辺の親水空間として整備と、高千穂町の交通拠点であるバスセンターや観光案内所の整備を実施し、地元住民だけでなくバスセンターや観光案内所を訪れる観光客が自然と触れあえるかわまちづくりを行う。また、ゾーン間や町内に点在する他の観光資源との周遊を可能とするかわまちづくりを行う。



●神代川かわまちづくりの基本理念と考え方●

■基本理念

高千穂町の歴史、特性、総合計画や観光マスタープランに掲げる地域づくり・観光振興に関する方向性、神代川周辺の環境特性を踏まえ、神代川かわまちづくりの3つの基本理念を設定する。



基本理念は、かわまちづくりに参画する全ての人々の共通理念とし、関係者それぞれが相互に協力しながら、整備を具体化・実現化させるものである。

■3つの基本理念の考え方

基本理念1：高千穂地域のもつ神話・歴史という文化資源を生かしたかわまちづくり

神代川周辺には日本発祥の地を印象づける、歴史・文化資源や多数の神話が存在し、その背景に厳かさが感じられる。これら数多くの文化資源を生かし、高千穂に住まう人々、訪ねる人々に、神話の里である高千穂町の「歴史的背景」や「厳かさ」を見せ、感じさせる、伝承としてのかわまちづくりの展開が求められる。

神代川及び周辺における歴史・文化資源や神話を個性の集積として、神話の里としての風情を醸し出す聖地としてのイメージの確立を図る。

基本理念2：水循環の復活を実現するかわまちづくり

高千穂町で古くから営まれてきた人々の暮らしは、相互の絆、五ヶ瀬川水系の渓谷や深々とした緑の山並み、清涼な水資源など荘厳さにより形成される。

ここではかわまちづくりの骨格を形成する、「高千穂の文化」「神代川の文化」「水循環の復活」といった本来の姿を整えるため、八百万の神の如く、多くの知識と経験によるかわまちづくりを展開することが求められる。

ハード面や維持管理の組織づくりを中心とした基礎的な部分の整備を行い、住民や訪れる人々が利用し育てる「かわまちづくり」の骨格を形成する。

基本理念3：地域の人びとの生活・文化と直結し、地域の賑わいを復活するためのかわまちづくり

かわまちづくりは、目に見える形をつくるだけでなく、その形を継続的に維持管理し、利活用を行うことで達成されるものである。

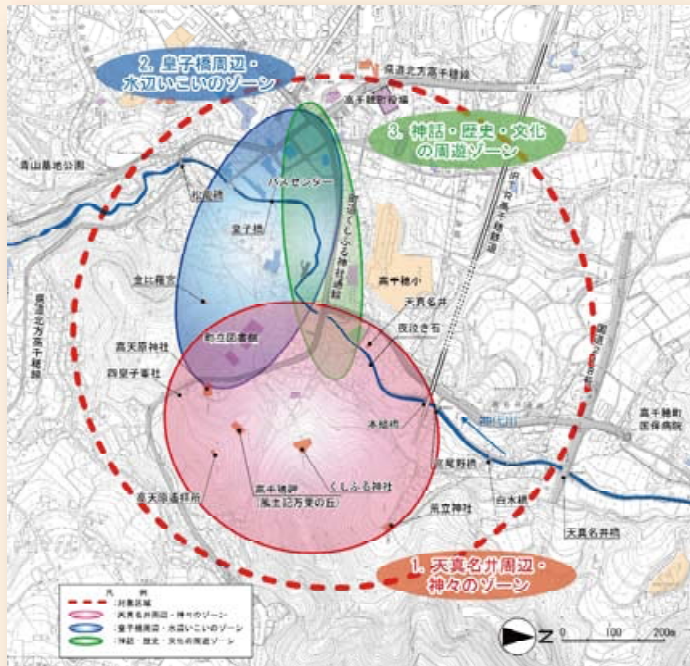
神代川のかわまちづくりにおいても、行政だけではなく、住民や訪れる人々を交えより一層、神代川との関わり合いを深め、思うことの重要性を認識し、「自発的・自立的」なかわまちづくり活動となることが求められる。

かわまちづくりへの関心を高めるための環境整備や情報の提供、神代川の管理主体である宮崎県や高千穂町の連携を深める環境づくりをより一層推進し、住民や訪れる人々を中心とした「かわまちづくり」を行う。

●神代川かわまちづくりの対象区域とゾーン区分●

■ゾーン区分

神代川かわまちづくりでは、対象区域内において次の3つのゾーンに区分し、それぞれのゾーン毎にかわまちづくりの基本理念及び整備方針に即した環境づくり（ハード）、仕組みづくり（ソフト）の展開を図るものとする。



1. 天真名井周辺・神々のゾーン

『天真名井と一体化した風情ある空間と、くしふる神社を中心とした散策ルート』

2. 皇子橋周辺・水辺いこいのゾーン

『まちとの連携を図った地元住民や観光客の憩いの場と、四皇子の記紀を紹介する水辺空間』

3. 神話・歴史・文化の周遊ゾーン

『高千穂の太古の歴史・文化と現代の賑わいを結ぶ、時空を超える古街道として情景・風情を演出』

～天真名井の様子の変化～

かつては豊富な水量が湧きだし、生活用水や醸造酒用の水として利用されていたが、河川改修が行われた昭和40年代以降、湧水が減少したとされており、現在では上流側に位置する白水水神の湧水から補給している状況にある。しかし、現在においても高千穂神社とくしふる神社の祭典（年2回）の際に御神輿の御旅所として器具類の御清めと御神樂が行われる等、地域住民は天真名井や神代川と積極的な関わりを持ち、強い関心を示している。



昭和30年代の天真名井



現在の天真名井



神樂の状況

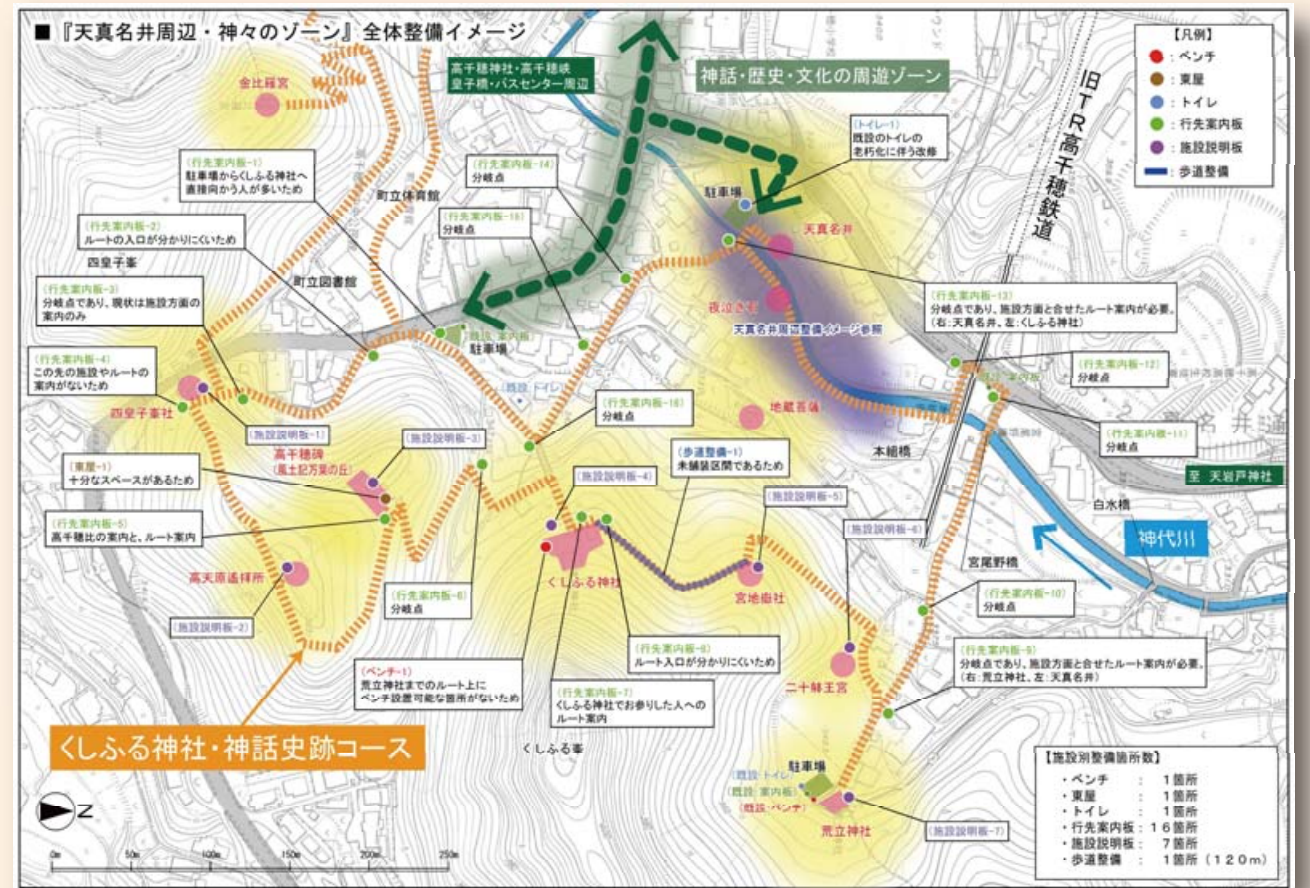


現在の神代川

●ゾーン別の整備イメージ●

■「1. 天真名井周辺・神々のゾーン」及び「3. 神話・歴史・文化の周遊ゾーン」

当ゾーンでは、天真名井周辺の自然を再生させ、くしふる神社や荒立神社、四皇子ヶ峰といった歴史資源と結びつけることで、自然と歴史資源が一体化したかわまちづくり計画を行う。



■天真名井周辺の整備イメージ

